# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日


上場会社名　株式会社 椿本チエイン　　上場取引所　東 大
コード番号　6371　URL　http://www.tsubakimoto.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 長 勇
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営企画センター長　(氏名) 山本 哲也　TEL 06-6441-0054

四半期報告書提出予定日　平成24年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 36,020 | 9.0 | 3,260 | 39.8 | 3,342 | 41.4 | 1,899 | 54.1 |
| 24年3月期第1四半期 | 33,057 | 0.4 | 2,332 | △8.0 | 2,364 | △6.0 | 1,232 | △16.9 |

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　1,439百万円　(△3.1%)　24年3月期第1四半期　1,485百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 10.15 | ― |
| 24年3月期第1四半期 | 6.63 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 190,017 | 97,089 | 47.6 |
| 24年3月期 | 191,766 | 96,335 | 46.9 |

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　90,379百万円　24年3月期　89,923百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 3.00 | ― | 4.00 | 7.00 |
| 25年3月期 | ― | | | | |
| 25年3月期(予想) | | 3.00 | ― | 4.00 | 7.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 73,000 | 4.5 | 5,800 | 4.2 | 5,900 | 3.7 | 3,300 | 6.1 | 17.63 |
| 通期 | 150,000 | 3.5 | 13,500 | 11.7 | 13,400 | 10.4 | 7,700 | 13.0 | 41.14 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 椿本鏈条(天津)有限公司 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期1Q | 191,406,969 株 | 24年3月期 | 191,406,969 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期1Q | 4,247,568 株 | 24年3月期 | 4,246,240 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期1Q | 187,159,919 株 | 24年3月期1Q | 186,008,659 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではございません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 4
3. 四半期連結財務諸表 …… P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… P. 9
(4) セグメント情報等 …… P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 10
(6) 重要な後発事象 …… P. 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成24年４月1日～平成24年６月30日）における当社グループの事業環境は、東日本大震災の復興需要や環境対応車に対する政府補助金による自動車生産の増加などにより、緩やかな回復基調をたどりました。しかしながら、欧州の財政・金融不安や円高の影響、中国の景気停滞懸念などの不安定要素や液晶・半導体業界での投資抑制などにより、先行きは不透明感が強い状況にあります。

このような状況の下、当第１四半期連結累計期間の受注高は342億71百万円（前年同期比0.2%増）、売上高は360億20百万円（同9.0%増）となりました。利益につきましては、営業利益は32億60百万円（同39.8%増）、経常利益は33億42百万円（同41.4%増）、四半期純利益は18億99百万円（同54.1%増）となりました。

なお、セグメント別の概況は次のとおりです。

［チェーン］

チェーンにつきましては、日本国内で自動車業界や食品業界向けに、駆動用チェーンや搬送用チェーン、プラスチックチェーンなどの販売が堅調に推移しました。海外では、欧州、北米を中心に取替用やＯＥＭ向け駆動用チェーンの販売が好調であったことなどから、売上高は前年同期比で増収となりました。

以上により、チェーンの受注高は122億48百万円（前年同期比7.9%減）、売上高は126億88百万円（同0.6%増）、営業利益は11億66百万円（同46.5%増）となりました。

［精機］

精機につきましては、欧州でＯＥＭ向けクラッチ、中国では減速機などの販売が好調であった一方、日本国内は液晶・半導体業界や鉄鋼業界向けの販売が減速、中国以外のアジア地域も販売が低調に推移したことなどから、売上高は前年同期比で減収となりました。

以上により、精機の受注高は47億98百万円（前年同期比12.8%減）、売上高は49億53百万円（同8.5%減）、営業利益は５億97百万円（同20.3%減）となりました。

［自動車部品］

自動車部品につきましては、東日本大震災の影響などにより減少した自動車生産が本格的に回復したことや、環境対応車に対する政府補助金などによる自動車生産の増加により、日本国内での自動車エンジン用タイミングチェーンドライブシステムの販売が好調、また、北米、タイ、中国、韓国の各拠点でも販売が好調に推移したことから、売上高は前年同期比で大幅な増収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は123億14百万円（前年同期比36.0%増）、売上高は123億98百万円（同36.0%増）、営業利益は17億67百万円（同2.8倍）となりました。

［マテハン］

マテハンにつきましては、流通業界向け仕分け設備、工作機械業界向け搬送設備の販売が堅調であった反面、粉粒体搬送設備の販売が低調に推移したことなどから、売上高は前年同期比で減収となりました。

以上により、マテハンの受注高は44億５百万円（前年同期比24.8%減）、売上高は54億79百万円（同0.3%減）となりました。損益につきましては、２億33百万円の営業損失（前年同期は65百万円の営業損失）となりました。

［その他］

その他の受注高は５億４百万円（前年同期比6.5%増）、売上高は５億円（同19.5%増）、営業利益は41百万円（同90.5%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して17億48百万円減少し、1,900億17百万円となりました。

流動資産は、主に譲渡性預金の減少により有価証券が24億56百万円減少した一方、椿本鏈条（天津）有限公司の新規連結などにより現金及び預金が44億36百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して11億65百万円増加し、877億95百万円となりました。

固定資産は、生産設備への投資などにより、有形固定資産が６億15百万円増加した一方、椿本鏈条（天津）有限公司の新規連結や保有株式の時価下落などにより投資その他の資産が34億85百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して29億14百万円減少し、1,022億21百万円となりました。

（負債）

負債は、未払法人税等が14億41百万円減少したことや賞与引当金が10億52百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して25億２百万円減少し、929億27百万円となりました。

（純資産）

純資産は、利益剰余金が11億48百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して７億54百万円増加の970億89百万円となり、自己資本比率は47.6%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の第２四半期（累計）および通期の連結業績予想につきましては、現時点では、平成24年５月11日公表の業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間において、前連結会計年度まで非連結子会社であった椿本鏈条（天津）有限公司について重要性が増加したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第１四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,661 | 14,098 |
| 受取手形及び売掛金 | 42,886 | 41,956 |
| 有価証券 | 4,468 | 2,012 |
| 商品及び製品 | 12,612 | 12,163 |
| 仕掛品 | 8,251 | 9,079 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,029 | 5,025 |
| その他 | 4,086 | 3,801 |
| 貸倒引当金 | △367 | △340 |
| 流動資産合計 | 86,630 | 87,795 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 22,082 | 21,962 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 18,143 | 19,145 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 1,787 | 1,807 |
| 土地 | 36,384 | 36,368 |
| 建設仮勘定 | 4,363 | 4,092 |
| 有形固定資産合計 | 82,761 | 83,376 |
| 無形固定資産 | 1,716 | 1,672 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 12,990 | 11,745 |
| その他 | 7,796 | 5,562 |
| 貸倒引当金 | △129 | △136 |
| 投資その他の資産合計 | 20,657 | 17,172 |
| 固定資産合計 | 105,135 | 102,221 |
| 資産合計 | 191,766 | 190,017 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 27,779 | 26,756 |
| 短期借入金 | 10,141 | 11,538 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 453 | 3,352 |
| 未払法人税等 | 2,283 | 841 |
| 賞与引当金 | 3,059 | 2,006 |
| 工事損失引当金 | 58 | 76 |
| 資産除去債務 | 12 | ― |
| その他 | 10,756 | 10,774 |
| 流動負債合計 | 54,544 | 55,346 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 16,810 | 14,086 |
| 退職給付引当金 | 9,722 | 9,678 |
| 役員退職慰労引当金 | 253 | 212 |
| 資産除去債務 | 237 | 245 |
| その他 | 13,861 | 13,358 |
| 固定負債合計 | 40,885 | 37,581 |
| 負債合計 | 95,430 | 92,927 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 17,076 | 17,076 |
| 資本剰余金 | 12,657 | 12,657 |
| 利益剰余金 | 77,167 | 78,316 |
| 自己株式 | △2,009 | △2,009 |
| 株主資本合計 | 104,892 | 106,040 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,122 | 2,322 |
| 繰延ヘッジ損益 | △61 | 40 |
| 土地再評価差額金 | △11,312 | △11,313 |
| 為替換算調整勘定 | △6,718 | △6,710 |
| その他の包括利益累計額合計 | △14,969 | △15,660 |
| 少数株主持分 | 6,412 | 6,709 |
| 純資産合計 | 96,335 | 97,089 |
| 負債純資産合計 | 191,766 | 190,017 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 33,057 | 36,020 |
| 売上原価 | 23,658 | 25,490 |
| 売上総利益 | 9,399 | 10,530 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,066 | 7,269 |
| 営業利益 | 2,332 | 3,260 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 13 | 13 |
| 受取配当金 | 189 | 219 |
| その他 | 122 | 174 |
| 営業外収益合計 | 326 | 407 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 132 | 102 |
| 支払手数料 | 11 | 65 |
| その他 | 150 | 157 |
| 営業外費用合計 | 294 | 325 |
| 経常利益 | 2,364 | 3,342 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | － |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 1 |
| 関係会社株式売却益 | 53 | － |
| 特別利益合計 | 54 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | － | 1 |
| 減損損失 | 11 | 102 |
| 関係会社株式売却損 | 107 | － |
| 投資有価証券評価損 | － | 7 |
| 特別損失合計 | 118 | 112 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,300 | 3,231 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 574 | 759 |
| 法人税等調整額 | 320 | 417 |
| 法人税等合計 | 894 | 1,177 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,405 | 2,054 |
| 少数株主利益 | 172 | 154 |
| 四半期純利益 | 1,232 | 1,899 |

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年６月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,405 | 2,054 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △90 | △802 |
| 繰延ヘッジ損益 | 50 | 102 |
| 為替換算調整勘定 | △9 | 53 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 129 | 31 |
| その他の包括利益合計 | 79 | △615 |
| 四半期包括利益 | 1,485 | 1,439 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,275 | 1,209 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 209 | 229 |

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | その他（注１） | 合計 | 調整額（注２） | 四半期連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | チェーン | 精機 | 自動車部品 | マテハン | 小計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,611 | 5,414 | 9,115 | 5,496 | 32,638 | 418 | 33,057 | ― | 33,057 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 300 | 85 | 0 | 5 | 391 | 210 | 602 | △602 | ― |
| 計 | 12,912 | 5,500 | 9,115 | 5,502 | 33,030 | 629 | 33,660 | △602 | 33,057 |
| セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は損失(△)) | 796 | 749 | 639 | △65 | 2,119 | 21 | 2,141 | 190 | 2,332 |

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額190百万円には、セグメント間取引消去115百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用74百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | その他（注１） | 合計 | 調整額（注２） | 四半期連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | チェーン | 精機 | 自動車部品 | マテハン | 小計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,688 | 4,953 | 12,398 | 5,479 | 35,520 | 500 | 36,020 | ― | 36,020 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 261 | 93 | ― | 4 | 359 | 243 | 602 | △602 | ― |
| 計 | 12,950 | 5,046 | 12,398 | 5,484 | 35,879 | 744 | 36,623 | △602 | 36,020 |
| セグメント利益又は損失(△)(営業利益又は損失(△)) | 1,166 | 597 | 1,767 | △233 | 3,298 | 41 | 3,340 | △79 | 3,260 |

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△79百万円には、セグメント間取引消去55百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△135百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

（単位：百万円）

| | チェーン | 精機 | 自動車部品 | マテハン | その他(注) | 調整額 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 減損損失 | ― | ― | ― | ― | 102 | ― | 102 |

（注）「その他」において、取壊しの意思決定をした建物等につき、帳簿価額を回収可能額まで減額し、既存建物の解体費用を含めて減損損失を計上しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

当社は、平成24年７月20日開催の取締役会の決議に基づいて、マテハン事業のグローバル競争力強化のため、メイフラン・ホールディングス（本社所在地：米国オハイオ州クリーブランド）グループから同グループ傘下の全事業を取得する契約を同日付けで締結いたしました。

１．事業取得の目的

当社は、昭和48年（1973年）にメイフラン・ホールディングスグループとの共同出資により合弁会社「椿本メイフラン株式会社」を設立し、以来約40年間、日本国内における同グループのチップコンベヤ事業のパートナーとして協力関係を築き、同事業の強化を図ってまいりました。

本件は、メイフラン・ホールディングスグループの基幹企業であるMayfran International, Inc.（本社所在地：米国オハイオ州クリーブランド）、Conergics International, LLC（本社所在地：米国オハイオ州クリーブランド）およびMF Real Estate Partners, LLC（本社所在地：米国オハイオ州クリーブランド）の３社を買収することにより、実質的に同グループの全事業を取得するものです。

これにより、同グループが現在欧米を中心に展開中のチップコンベヤ事業、スクラップコンベヤ事業などの強化を図るとともに、中国をはじめとする成長市場の開拓を本格化していきます。さらに、当社関連事業とのシナジー効果発揮を含め、当社のグローバル競争力強化につなげてまいります。

＊チップコンベヤ　：　工作機械業界・金属加工業界向けのチップ（金属切りくず）・クーラント液の搬送・分別処理装置

＊スクラップコンベヤ：　一般産業向けスクラップ、塵芥など固形廃棄物搬送用コンベヤ

２．株式取得の相手会社の名称

Mayfran Holdings, Inc.

３．取得する会社の名称、事業内容、規模

①名称　　Mayfran International, Inc.、Conergics International, LLCおよび
MF Real Estate Partners, LLC

②事業内容　　各種搬送用コンベヤの製造・販売

③規模　　取得する会社の財務数値は現在精査中であります。
なお、取得する会社を含むMayfran Holdings,Inc.の連結財務数値は下記のとおりであり、取得する会社の財務数値の精査結果との乖離は小さい見込みであります。

【参考】Mayfran Holdings,Inc.（平成23年12月期連結）

売上高　：　150,271千米ドル

営業利益　：　10,782千米ドル

当期純利益　：　9,468千米ドル

総資産　：　92,699千米ドル

４．株式取得の時期（予定）

株式移転期日　平成24年８月31日

＊規制当局への申請等の事情によっては、株式移転期日が変更される可能性があります。

５．取得する株式の数、取得価格および取得後の持分比率

①取得する株式の数　発行済株式総数の全て

②取得価額　85,000千米ドル

③取得後の持分比率　100％